

自己実現

文責：進路指導主事

深川 登志子



【5/10(火) 3年生保護者会にて】

3年生保護者会の中で、中学校の「キャリア教育」の中で行われる進路の学習について栃木県教育委員会から発行されている「学ぶこと 働くこと 生きること」の資料を用いて、ご説明させていただきました。



「子は親の背中を見て育つ」と言われますように、子どもは保護者の働く姿や地域行事等へ参加する姿を見て、職業に対する考えや生き方を自然に学んでいる点も多いです。家庭においても、将来や生き方について話し合う機会をもち、夢や希望の実現に向けて努力する子どもたちを支援していただきたいと思います。

参考文献：<https://www.pref.tochigi.lg.jp/m03/education/gakkoukyouiku/shouchuu/documents/r3manabukoto.pdf>

【キャリア教育：中学校3年間を見通した目標設定】

中学校段階でのキャリア発達課題		
○キャリア発達段階 →現実的探索と暫定的選択の時期		
○キャリア発達課題		
<ul style="list-style-type: none"> 肯定的自己理解と自己有用感の獲得 興味・関心等に基づく勤労観・職業観の形成 進路計画の立案と暫定的選択 生き方や進路に関する現実的探索 		
各学年におけるキャリア発達課題の例		
1年生	2年生	3年生
<ul style="list-style-type: none"> 自分の良さや個性が分かる。 自己と他者の違いに気づき、尊重しようとする。 集団の一員としての役割を理解し、それを果たそうとする。 将来に対する漠然とした夢やあこがれを抱く。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の言動が他者に及ぼす影響について理解する。 社会の一員としての自覚が芽生えるとともに、社会や大人を客観的にとらえる。 将来への夢を達成する上での現実の問題に直面し、模索する。 	<ul style="list-style-type: none"> 己と他者の個性を尊重し、人間関係を円滑に進める。 社会の一員としての参加には義務と責任が伴うことを理解する。 将来設計を達成するための困難を理解し、それを克服するための努力に向かう。

参考文献：「中学校キャリア教育の手引き」文部科学省（平成23年3月）

鬼怒中学校の総合的な学習の時間における「生き方学習」		
1年生（28時間）	2年生（55時間）	3年生（55時間）
<ul style="list-style-type: none"> 冒険活動教室 地域や自分を取りまく環境について学ぼう 職業について学ぼう/社会人先生に聞く 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な職業から学ぼう 社会体験学習 進路学習 高校調べ（学級活動） 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統文化について学ぼう 修学旅行 自己の生き方について考えよう

特に各学年の**大きな学校行事**については、行事日だけでなく事前事後の学習についてもご家庭で話題にさせていただき、より有意義な活動となるよう言葉かけをお願いいたします。

【進路情報の発信について】

令和3年度からスタートしました「GIGA スクール構想」によって、全生徒に1人1台のタブレットパソコン「Chromebook」を配備し、パソコンを文具の一つとして授業の内外で日常的に使って学習を進めております。

今年度、本校では Google クラスルーム「鬼怒中学校進路情報」を開設し、各教科の学習だけではなく、進路学習でも活用していくこととしました。つきましては、キャリア教育や進路学習、進路情報などを「進路だより」として配付することを廃止し、その他情報も含め Google クラスルームにて発信するペーパーレスを実施させていただきます。



Google クラスルームは、生徒用タブレットはもちろん、各家庭にあるパソコンやスマートフォン等でも閲覧可能です。ただし、Google クラスルームにアクセスするためには、アカウント（ID・パスワード）が必要になりますので、お子様を通して保護者の方もぜひご覧ください。

【高校一日体験について】

今年度も夏休み期間を中心に、各高等学校等で中学生およびその保護者を対象とした「一日体験学習」ならびに「実技講習会」等が開催されます。各学校・学科の特色を知り、適切な進路選択をする上で貴重な情報を数多く得る絶好の機会となります。中学3年生だけでなく、中学1・2年生の生徒および保護者が参加可能な高校も多くあります。詳しい日程等については、各高等学校等のホームページに要項がありますのでご確認ください。

3年生につきましては、後日生徒対象に資料配付と説明会を行います。県立高校については、中学校で取りまとめ、Eメール申し込みを行っております。

また、私立高校については、個人申込を行い、右の高校では miracompass (ミライコンパス) のシステムを利用しています。なお、申込にはユーザーID (メールアドレス)・パスワードの登録が必要となります。私立高校の入学試験の出願はすべてインターネットからの出願のみになりますので、受験をお考えの場合は、まず登録をお願いいたします。ただし、ユーザーID の登録開始日については高校によって異なりますので、登録の方法と合わせて、各私立高校のホームページをご覧ください。

足利大学附属高等学校
足利短期大学附属高等学校
宇都宮海星女子学院中学校・高等学校
(↑R5~星の杜中学校・高等学校)
宇都宮短期大学附属中学校・高等学校
宇都宮文星女子高等学校
國學院大學栃木中学校・高等学校
作新学院高等学校
佐野清澄高等学校
佐野日本大学中等教育学校・高等学校
青藍泰斗高等学校
白鷗大学足利高等学校
文星芸術大学附属高等学校・中学校

※ miracompass 学校・受験生の受験・入試をサポートするサービス